

☆ 今号の特集 ☆

# りゅう★ドラゴン

今年<sup>たつ りゅう</sup>は辰(竜)年です!  
つよい?こわい?それともかわいい!?  
いろんなりゅう・ドラゴンに出会える物語をあつめました。

# たんだ新聞

たんだ新聞編集部  
〒270-1147  
我孫子市若松26-4  
我孫子市民図書館  
TEL04-7184-1110

★ 「騎士とドラゴン」  
トミー・デ・パオラ/作  
岡田 淳/訳  
ほるぷ出版 (EA デ)



★ 「エルマーとりゅう」  
ルース・スタイルス・ガネット/さく  
ルース・クリスマン・ガネット/え  
わたなべ しげお/やく  
子どもの本研究会/編集  
福音館書店 (2-ガ)

『エルマーのぼうけん』の続きの物語。どうぶつ島からりゅうを助けだしたエルマーは、りゅうのせなかに乗って、みかん島へやってきます。



★ 「へんなどうぶつ」  
ワンダ・ガーク/文・絵  
わたなべ しげお/訳  
岩波書店 (EA カ)

心やさしいポボじいさんは、動物たちにおいしい食べ物を作ってあげるのが好きです。ある日、ポボじいさんの前にどうぶつという名前の、見たこともない動物があらわれます。ポボじいさんはいろいろな食べ物をすすめますが、どうぶつは子どもたちの人形を食べたいというのです。

★ 「赤い目のドラゴン」  
アストリッド・リンドグリーン/文  
イロン・ヴィークランド/絵  
ヤンソン由実子/訳  
岩波書店 (EA ヴ)



ある日、姉弟がぶた小屋にぶたの赤ちゃんを見に行くと、なんと、すみの方に赤い目をしたドラゴンの赤ちゃんが立っているではありませんか。姉弟は毎日、えさをあたえにぶた小屋へ通います。ドラゴンは少しずつ育っていきました。

★ 「雨をよぶ龍」  
秋山 とも子/文 絵  
童心社 (EA ア)



さいたまけん 埼玉県のとある町では、4年に一度、大きな龍をつかって「雨がふりますように」とお祈りします。



★ 「ほしになったりゅうのきば」  
君島 久子/再話  
赤羽 末吉/画  
福音館書店 (EA ア/MEA ア)

ある日、二ひきのりゅうのけんかですべての空が破れ、さけめから雨やひょうが村にふり続けるようになってしまいました。村を救うため、若者サンが旅に出ます。天のさけめをつくらうにはどうしたらいいのでしょうか。夜空にかがやく天の川にまつわる、中国のお話です。



★ 「りゅうおうさまのたからもの」  
イチンノロブ・ガンバートル/文  
パーサンスレン・ボロルマー/絵  
津田 紀子/訳  
福音館書店 (EA ボ)

むかし、モンゴルの草原に、二人のきょうだいぐすんでいました。兄さんはなまけもので、弟ははたらきもの。ある日、やさしい弟がたすけた魚は、りゅうおうさまのむすめでした。弟は、お礼に「けしてあけてはいけないたから箱」をもらいますが…。

# この本だいすき！

## ●21世紀にやむ日本の古典6

源氏物語

紫式部／著 中井和子／訳・著

石倉欣二／絵 ポプラ社

昔のことがわかる物語です。平安時代の貴族たちも、恋をしたんだなあと思いました。

竹内翠（アビスタ本館）

## ●三びきのやぎのらがらがらんと

マーシャ・ブラウン／え せたていじ／やく

福音館書店

3びきのやぎのらがらがらんとで、わたしが思ったことは、さいごの3びき目のがらがらどんが、きょうぼうなトロールをこっぴどみにして、へいわになるのがおもしろかったです。

奥山宙（アビスタ本館）

## ●にんじんだいこんぼう

植垣歩子／再話・絵

福音館書店



どろだらけになっていて、にんじんがお風呂に入っているぼせて、まっかつかのところがおもしろかったです。

おおくにかほ（アビスタ本館）

## ●アレクサンダーとぜんまいねずみ

シオ・レオニ／作 谷川俊太郎／訳

好学校

アレクサンダーがウィリーをたすけてあげたから、やさしいと思った。

うとたけと（アビスタ本館）

## ●山みち歩けば

田中豊美／ぶん・え 新日本出版社

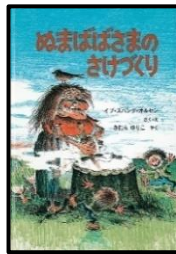
いろんなしよくびつやびつが出てきておもしろかった。あと、ごぶごぶの足あともあってよかった。

いづむわしゆり（アビスタ本館）

## ●ぬまはばさまのさけび

イフ・スパンク・オルセン／さく・え

きむじゆり／やく 福音館書店



ぬまはばさまのさけびくりに使った材料は、すくすくすてきな物ばかり。たまに「入れたくないな...。」と思う物も出てきますが、想像すると、おもしろ楽しい本なのでおすすめです。

石井ひかり（布佐分館）

## ●マチルダはちいさな大天才

ロアルド・ダール／作 宮下嶺夫／訳

クエンティン・ブレイク／絵 評論社

頭の良い子どもがいていいと思った。

ゆへらいあんな（布佐分館）

## ●なぞなぞのみせ

石津ちひろ／なぞなぞ なかざわくみこ／え

偕成社

わたしは、なぞなぞがすきななのでこの本がいいと思いました。おうちの人や、妹になぞなぞをしてみたいと思います。

坂本鮎美（布佐分館）

## ●ランパンパン

マギー・タフ／さいわい ホセ・アルエゴ／え

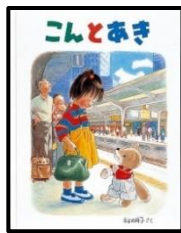
アリアンヌ・ドウィ／え 山口文生／やく 評論社

ぞうがびっくりにしたとこがおもしろかった。

ふるかわふき（湖北台分館）

## ●こんとあき

林明子／作 福音館書店



とてもかわいかったです。あきが小さいときからこんをだいていてかわいかったです。ふたりはとてもなかよかったです。あきがこんのことを心配していてそこが気に入りました。すこし感動するところもありました。とてもいい話でした。

中島麻琴（湖北台分館）

## ●たんじょうびおめでと

わかやまけん／絵 森比左志／文

わだよしおみ／文 こぐま社

こぐまちゃんがしるくまちゃんと一緒にたんじょう日があつてうれしそうで、3才のたんじょう日が楽しそうです。こぐまちゃんだなくと思いました。こぐまちゃんがてつぼうからおっこちて、すくいたそうにしています。「こぐまちゃんがかわいそう」と、しるくまちゃんがなぐさめていて、すくしるくまちゃんいい子。

小口睦乃（湖北台分館）